

森をしらべる・森をそだてる・森をつたえる 宝が池連続学習会 2018

主催：(公財)京都市都市緑化協会 / 京都府立大学森林科学科

協力：「宝が池の森」保全再生協議会

美しいツツジが咲きほこり、森・池・川がつながる宝が池のフィールド。
シカの増加にともない劣化する森や水辺に、多様な“いのち”が躍動する
豊かで楽しい森をとりもどすための実践的学習会です。

第1回

要申込み

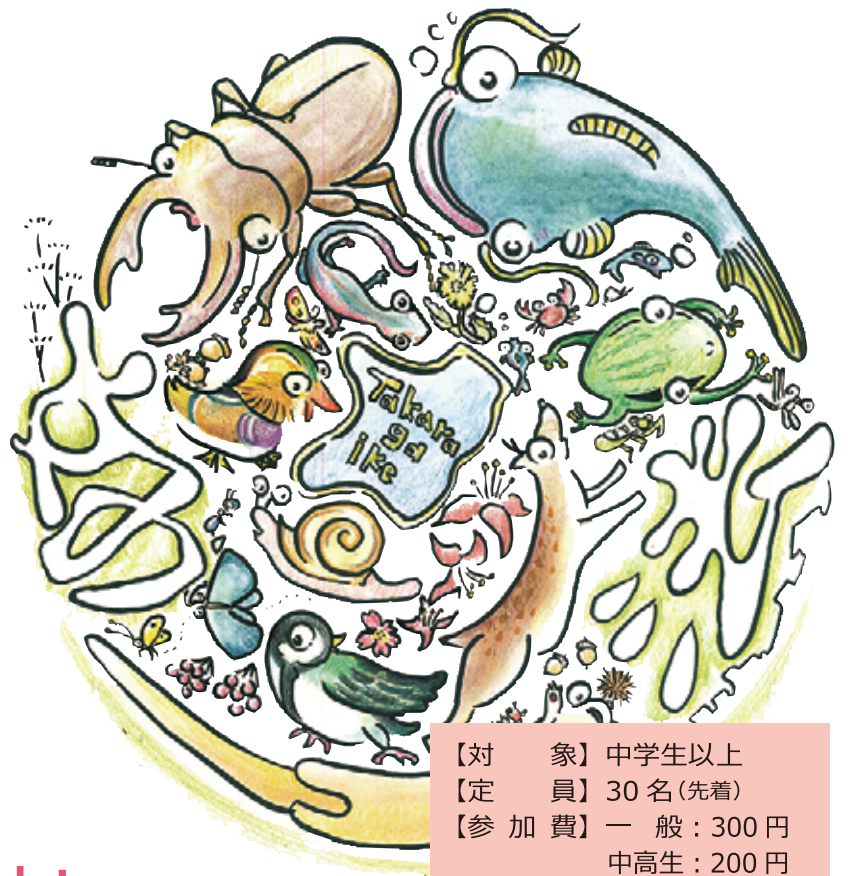
『里山を彩る コバノミツバツツジ 再生の道筋』

会場：子どもの楽園ミーティングルーム

日時：2018年5月26日(土)
10時～15時半(延長の場合あり)

「コバノミツバツツジの トンネルを守ろうPJ」がスタート!

3月に五山の送り火『法』の上の尾根付近に防鹿柵を設置しました。
学習会第1回目は、このプロジェクトを導いていくため、コバノミツバツツジなどの植生の特性、生育に必要な条件を学ぶとともに、その再生に向けた課題をみつめ、市民・研究者協働によるモニタリングと作業などの具体的な方法を考えていきます。



【対象】中学生以上
【定員】30名(先着)
【参加費】一般：300円
中高生：200円

午前	フィールドワーク ツツジ類の生育と被害状況の観察等
午後	『コバノミツバツツジの生態と再生手法』 森本 淳子氏(北海道大学大学院農学研究院)
	『里山・ネットワークで育まれる生物多様性の森とは？ ～宝が池の取り組み経緯と今後～』 鎌田 磨人氏(徳島大学大学院 理工学研究部 / 一般社団法人日本生態学会)

■お申し込み・お問い合わせは・・・

公益財団法人 京都市都市緑化協会 宝が池子どもの楽園管理事務所 (野田・小川まで)

TEL:075-781-3010 FAX:075-781-4422 E-mail:rakuen@kyoto-ga.jp

※ホームページからもお申し込みいただけます。(http://www.kyoto-ga.jp/event/2018/05/)

